

令和4年度大学院入学試験事前課題
(前期募集)

教育実践高度化専攻

教科教育・教科複合実践研究コース
(生活・健康領域 技術分野)

注 意 事 項

- 1 問題用紙1枚，解答用紙3枚が送付されているか確認すること。
- 2 問題用紙と解答用紙は別である。解答は，解答用紙に記入すること。
- 3 解答用紙には，受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 4 解答後は，解答用紙のみ返送すること。なお，問題用紙は回収しない。
口述試験において事前課題にかかわる内容についても試問するので，
解答用紙をコピーし手元に控えておくこと。

問 題

中央教育審議会（令和3年1月26日）において『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す，個別最適な学びと，協働的な学びの実現～』が答申された。その中で，新たな ICT 環境や先端技術を効果的に活用することにより，災害や感染症等の発生等による学校の臨時休業等の緊急時における教育活動の継続について寄与する可能性について述べられている。

中学校技術・家庭技術分野において緊急時における教育活動の継続を実現するためには，日頃からの準備，授業実践が重要になると考えられる。あなたが中学校技術・家庭技術分野を担当する場合，製作・育成・制作などの実習を中心とした教育活動の継続を緊急時において実現するために，準備，授業実践等をどのように日頃から行うか具体的な例をあげて述べなさい。（1，200字程度で）